



新議員と執行部職員（解説は9ページ）

主な記事の内容

- 新議員による議会構成決まる **2～3**
- 常任委員会の審査内容 **4～6**
- 定例会提出議案審議結果 **7**
- 新年度主要施策、全員協議会 他 **8～9**
- 次回定例会日程ほか **10**



議会だよりQRコード

新議員による議会構成決まる

議長に前田利勝氏

副議長に滝広嗣氏が就任

一般選挙後初めての市議会である臨時会が、去る4月6日に1日間の会期で開催されました。

3月21日に行われた市議会議員選挙で選ばれた19人の議員によって、正・副議長を選挙、常任委員会委員、議会運営委員会委員、一部事務組合議会議員、広域連合議会議員及び監査委員などの選任を行いました。



議長
前田 利勝



副議長
滝 広嗣

就任あいさつ

市民の皆様におかれましては、日頃から市政並びに市議会に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、4月6日に開催されました第1回臨時会におきまして、北茨城市議会議長並びに副議長に就任いたしました。誠に光栄であると同時に職責の重さを改めて痛感し、身の引き締まる思いです。さて、新型コロナウイルス

感染症拡大による未曾有の事態のなか、議会が果たす役割は益々重要になっていきます。行政を担う執行部と連携し、様々な重要施策を早期に実現するとともに、市民に開かれた議会を目指し議会改革を進めてまいります。

市民の皆様におかれましては、今後とも、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。就任の挨拶といたします。

常任委員会の委員の選任

市議会を取り扱う案件は数多く、それらの内容も多岐にわたったり、また、専門的になっていきます。そのため市長から提案された議案や、市民から提出された請願・陳情などを総合的・効率的に審査するために分野別に分類し、3つの常任委員会を設置しています。
(委員会の名称、所属委員、所管は、次ページを参照)

議会運営委員会の委員の選任

議会を円滑かつ効率的に運営することはもとより、議会の会議規則、委員会に関する条例などや、議長との諮問に関する事項の調査を行うなど、常任委員会とは別に設置されている委員会です。

- 委員長 豊田 海洋
- 副委員長 鈴木 和栄
- 委員 鈴木 康子
- 委員 豊田 弘俊
- 委員 上神谷 英典
- 委員 熊田 栄

監査委員会の選任

議会から選出する市監査委員に、熊田栄議員を選任することに同意しました。

一部事務組合の議会議員を選出

- 高萩・北茨城広域事務組合議会議員
豊田 海洋、前田 利勝
鈴木 康子、鈴木 和栄
今井 路江、松本 正春

広域連合の議会議員を選出

- 茨城北農業共済事務組合議会議員
豊田 弘俊、松本 正春
- 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員
滝 広嗣



総務委員会

所管は、市長公室、総務部、市民福祉部のうち市民課、会計課、消防本部、監査委員事務局ならびに他の委員会に属さない事項。



委員
沓澤 和彦



委員
蛭田 千香子



委員
前田 利勝



委員
豊田 海洋



委員
鈴木 信男



副委員長
柴田 キクエ



委員長
上神谷 英典

文教厚生委員会

所管は、市民福祉部（市民課を除く）、教育委員会及び市民病院に関する事項。



委員
滝 文裕



委員
滝 広嗣



委員
鈴木 啓一



委員
鈴木 和栄



副委員長
和田 喜武



委員長
熊田 栄

産業建設委員会

所管は、環境産業部、農業委員会、都市建設部及び水道部に関する事項。



委員
松本 正春



委員
今井 路江



委員
鈴木 康子



委員
大平 博之



副委員長
鈴木 卓實



委員長
豊田 弘俊

総務委員会・文教厚生委員会

4月6日

会期中に委員会を開催し、両委員会に付託された議案第38号「専決処分の承認を求めることについて」をそれぞれ審査しました。

第1回臨時会提出議案の審議結果

臨時会に提出された議案は2件。件名と結果は以下のとおりです。

	件名	議決の結果
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第39号	監査委員の選任について	同意

2月議会報告

会期中にそれぞれ委員会を開催し、委員会に付託された議案の審査を行いました。

また、委員会の分掌に関する事項についても質疑を行っています。ここでは、委員会での質疑の一部を紹介します。

産業建設委員会

2月17日に開催され、付託された議案13件を審査しました。

また、24日に追加議案3件を審査しました。

当初予算について

問 農地費について伺う。

答 農地費の1億8475万2千円は、主に、土地改良事業に係る委託料、県単・市単事業による、農業用施設の補修工事費並びに、下桜井地区ほ場整備など、県営事業の負担金です。

「十石堀」顕彰碑作成、設置委

託料及び工事請負費において、「十石堀」の開削立案者であり、当市産業の発展に、大きく寄与された沼田主計かずえ氏の功績を称えるとともに、永く後世へ伝承することを目的として、「十石堀親水公園」へ顕彰碑を整備するため、新たに1千万円を計上しました。

問 林業費について伺う。

答 林業総務費の2599万5千円は、主に、松くい虫の撲滅対策事業費、林業関係団体への補助金、有害鳥獣捕獲に係るイノシシの処分経費への補助金などです。

森林意向調査と準備業務委託料の690万8千円については、森林環境譲与税を活用した事業です。森林管理制度の運用のため、森林経営計画の未策定や適切に管理されていない森林を把握し、その所有者の意向を確認するため、事前に森林所有者を特定する必要がありますことから、新たに計上するものです。

農業体験施設管理業務委託及び農業体験施設整備業務委託について

答 関本町揚枝ようじかた方地域において、休耕田1haを活用した梅・桜苗の植栽や炭焼き窯の整備など地域資源を拡充し、さらには来場者が増加傾向にある「期待場」との相互協力により、交流人口の増大を図るためのものです。

北茨城ファームにおける大規模ミニトマトの整備について

問 進捗状況及び完成予定時期について伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で進捗率は約70%です。

また、完成時期については、令和3年6月頃を予定しています。

多面的機能支払事業補助金について

問 活動地区数について伺う。

答 2年度は8地区が活動しています。また、3年度については、峰岸・花園の2地区が追加される予定です。

企業誘致奨励金について

問 3年度当初予算が膨らんだ理由について伺う。

答 この制度の対象年度は3年間で、固定資産税、都市計画税を全額免除するものです。今回は新たに、大規模企業からの申請であり、(前年度より)予算は増額となりました。

アートクラフトブランド化販路開拓支援業務委託料、クリエイティブ企業等事務所空調・機器設置工事について

答 アートクラフトブランド化事業については、市内の芸術をブランド化し販路開拓するため、HP「北茨城アートシティ」を開設し、その充実を図り対外的なPR活動を行うものです。

クリエイティブ事業は、「期待場」にあるシェアオフィスへ空調機器を設置するための工事費です。

文教厚生委員会

2月18日に開催され、付託された議案7件を審査し、その他の事項については質問文書を提出し、文書で回答を受けました。

また、24日に追加議案7件を審査しました。

専決処分（令和2年12月18日分）について

答 新型コロナウイルススワクチン接種体制確保事業に係る532万3千円、そのうち電算処理業務委託料の361万7千円は、システム改修及び65歳以上の高齢者約1万5千人分の接種券作成経費です。

成人祝特別定額給付金事業は、感染拡大を受けて成人式をやむなく中止したことに伴い、新成人415名に2万円の給付金を支給するものです。支給実績は、2月18日現在95・1%です。

2月補正予算について

答 主なものは、感染症対応保育施設等従事者職務意欲向上支援事業費900万円で、昨年春の緊急事態宣言が発令される中、保育などを継続的に行った従事者の意欲

向上を図るため、補助金を交付するものです。対象者約300人得上限額3万円、全額国庫の地方創生交付金をあてます。

また、修学旅行中止にあつてのキャンセル料補助に164万4千円、学校の臨時休業での給食の停止に伴い発生した米飯業者への違約金相当額の補助として145万9千円です。

他には、感染症対策のイベント中止や年度末にあつて各事業の実績に基づいての減額補正などです。

追加補正予算について伺う。

答 市民病院への感染症対策事業補助金1億7千万円です。ワクチン接種体制整備費2032万円の増額の主なものは、予約システム導入業務181万5千円、コールセンター（予約・相談）業務903万9千円など各委託料と、需用費619万2千円増額補正で、救急対応物品などの購入、予約票など印刷経費です。

ワクチン接種事業のスケジュールなどについて伺う。

答 ワクチンが届き次第取り組めるよう準備を進めています。かかりつけ医による個別接種と市民病院医師が主体となる集団接種の併用で、1週間で2千回分、接種は土・日を含め週5日の実施予定です。

市介護保険条例の改正について

答 事業計画の見直しにあたり、令和3年度から5年度までの第1号被保険者の保険料率を定めるものですが、コロナ禍での経済的負担を考慮し、3年間据え置きとしました。

学校給食センターの稼働について

答 複合防災センターの建物は3月中に完成予定です。一部、年度を超え工事が継続します。建物内に設置される学校給食センターについては、2学期からの稼働予定です。

令和3年度一般会計予算について

答 18歳（高校生）までの医療費の負担補助（継続）に5753万2千円、新規には、全中学生分の学校給食費の完全無償化に5357万6千円、小学生分については、1人月500円で1003万8千円の補助を継続します。

さらに、1ヶ月児健診事業に12万5千円、1人5千円の助成をします。また90万円予算で、1歳児を対象としたおたふくかぜワ

市民病院について

クチン接種の一部助成を始めます。

問 新年度予算計上での業務見込み数について伺う。

答 1日平均患者数は、入院で115人、外来で359人、うち訪問患者数は14人を見込んでいます。外来は昨年実績に基づき、入院は一病棟をコロナ対応としているため減少しています。

問 予約の変更の仕方について伺う。

答 予約変更については、今後の診療計画などに影響があることから、担当医師に確認し変更する場合があります。そのため、診療科ごと、曜日ごとに異なり、予約票への具体的な表記は困難と考えています。

予約変更の相談を受けた際には、担当医師の確認が必要となるため、予約変更の可能な時間に、再度ご連絡いただくよう丁寧に説明していきます。

問 PCR検査数はいかがか。

答 感染症外来受診者数1096名、検査数374件、病院全体の検査数は1675件（1月31日現在）です。

総務委員会

2月19日に開催され、付託された議案6件、請願1件を審査しました。

また、24日に追加議案1件を審査しました。

専決処分について

答 既定の予算総額に補正額1439万7千円を追加し、総額324億7494万8千円とします。

歳入は、国庫支出金532万3千円、繰入金907万4千円です。主な事業内容は、新型コロナウイルス感染症予防事業と成人祝特別額給付金事業です。

複合防災センターの設置及び管理に関する条例について

問 避難所機能や備蓄機能など、施設概要について伺う。

答 施設機能については、給食センターとして3千食を調理し、市内各小中学校へ配送します。防災機能のうち、炊き出し機能

については1時間あたり3千人分のご飯と汁物の供給が可能です。避難所機能としては最大2000人の避難者の受け入れが可能で、多目的トイレを備えるなど配慮をしています。

備蓄機能については3千人・3日分の非常食などの備蓄が可能で、市内の他の備蓄施設と連携して、非常時に必要な食糧や物資などを備蓄します。

停電への備えについては200KVAの自家発電設備を有し、避難スペースの照明や炊飯設備などへの電源を供給します。断水への備えとしては、30tの受水槽を整備しています。



複合防災センターイメージ図

補正予算について

答 既定の予算総額に補正額2796万5千円を減額し、総額324億4698万3千円とします。

問 庁舎ウェブ会議環境整備事業について伺う。

答 庁舎外とのウェブ会議が増えていることから、庁舎におけるウェブ会議環境の向上を図るため食堂棟にウェブ会議用の機材を整備するものです。

問 特別定額給付金の未受領者の状況について伺う。

答 未受領者は65世帯80名です。内訳は辞退者7名、死亡者14名、他市受領者3名、未申請者56名です。未申請者については、通知や訪問などの働きかけをした結果です。

問 防災行政無線個別受信機設置対象と申請者数について伺う。

答 ハザードマップ警戒区域内の65歳以上および要支援者宅として3225世帯を対象とし500台を予定しています。現在の申請台数は239台です。

令和3年度一般会計予算について

問 消防団機械器具置場整備事業について伺う。

答 磯原町の第5分団1部(大塚)2部(上相田)3部(木皿)の統合に伴い、木皿幼稚園跡地に分団詰所を新設するものです。

施設規模は消防車両2台を収納出来る車庫と、消防団員40名が待機出来る詰所を新設するものです。

団員招集時の駐車スペースについても確保します。旧詰所については、新詰所完成後に解体します。

問 消防車両購入について伺う。

答 関本町の第10分団2部(才丸)に多機能型消防車として小型動力ポンプ付積載車を整備します。



多機能型消防車積載備品

第1回定例会提出議案の審議結果

令和3年第1回定例会は、2月8日から2月24日までの17日間の会期で開催されました。提出された議案は、令和2年度北茨城市一般会計補正予算など38件。結果は次のとおりです。

	件名	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	
	専決第12号 令和2年度北茨城市一般会計補正予算（第8号）	承認
議案第2号	教育委員会の委員の任命について	同意
議案第3号	市道路線の廃止について	可決
議案第4号	市道路線の認定について	可決
議案第5号	北茨城市複合防災センターの設置及び管理に関する条例	可決
議案第6号	北茨城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	北茨城市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例を廃止する等の条例	可決
議案第8号	北茨城市介護保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	北茨城市体育施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	可決
議案第10号	北茨城市立学校給食センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第11号	北茨城市営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第12号	北茨城市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決
議案第13号	令和2年度北茨城市一般会計補正予算（第9号）	可決
議案第14号	令和2年度北茨城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第15号	令和2年度北茨城市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第16号	令和2年度北茨城市水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第17号	令和2年度北茨城市工業用水道事業会計補正予算（第3号）	可決
議案第18号	令和2年度北茨城市市民病院事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第19号	令和2年度北茨城市下水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第20号	令和3年度北茨城市一般会計予算	可決
議案第21号	令和3年度北茨城市国民健康保険事業特別会計予算	可決
議案第22号	令和3年度北茨城市水沼診療所特別会計予算	可決
議案第23号	令和3年度北茨城市介護保険事業特別会計予算	可決
議案第24号	令和3年度北茨城市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第25号	令和3年度北茨城市水道事業会計予算	可決
議案第26号	令和3年度北茨城市工業用水道事業会計予算	可決
議案第27号	令和3年度北茨城市市民病院事業会計予算	可決
議案第28号	令和3年度北茨城市下水道事業会計予算	可決
議会議案 第1号	北茨城市議会議員政治倫理条例	可決
議案第29号	常磐線大津港・勿来間北町関本中線こ線道路橋新設工事施行協定の変更協定の締結について	可決
議案第30号	北茨城市国民健康保険条例等の一部を改正する条例	可決

議案第 31 号	北茨城市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 32 号	北茨城市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 33 号	北茨城市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 34 号	北茨城市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 35 号	令和 2 年度北茨城市一般会計補正予算（第 10 号）	可 決
議案第 36 号	令和 2 年度北茨城市市民病院事業会計補正予算（第 3 号）	可 決
議案第 37 号	令和 2 年度北茨城市下水道事業会計補正予算（第 3 号）	可 決

令和 3 年度一般会計当初予算新規事業の主なもの

学校給食費補助金（中学生無償化） 5357 万 6 千円
保護者の負担軽減を図るため、中学校生徒について無償化を実施する
市庁舎空調・電気設備等改修事業 1 億 2650 万円
老朽化した市庁舎の空調・電気設備改修工事を行う。（令和 3 年度は、電力安定化・停電対策工事を実施）
市新型コロナウイルスワクチン接種事業 1 億 5111 万 9 千円
新型コロナウイルス感染症の発生状況に対処するため、国からのワクチン供給状況に応じて予防接種を行う。
1 か月児健診事業 112 万 5 千円
乳児の心身の健康管理と産後の経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産・子育てができる体制を確保するため、生後 1 か月児健診費用の助成を行う。
おたふくかぜ予防接種事業 90 万円
子どもの健康管理と保護者の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる体制を確保するため、1 歳児のおたふくかぜ予防接種費用の一部を助成する。
スクールタクシー運行事業 124 万 6 千円
磯原中学校・華川中学校の統合により遠距離通学となることに伴い、部活動参加後にスクールバスに乗れない生徒に対し、スクールタクシーを運行する。
G I G A スクール事業 8853 万 4 千円
児童生徒に 1 人 1 台端末を整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人一人が公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育を行う。
新学校給食共同調理場への移行事業 1 億 3568 万 8 千円
新給食センターの消耗品や備品の購入及び既存建物の解体を行う。
十石堀顕彰碑設置事業 1000 万円
世界かんがい施設遺産に登録された十石堀に顕彰碑を設置する。

常陸大津の御船祭祭事船新調補助金 350 万円
国指定重要無形民俗文化財である常陸大津の御船祭で使用する祭事船の新調経費の一部を補助する。
トンネル長寿命化事業 1360 万円
安全で快適な道路空間を確保するため、トンネルの定期点検、個別修繕計画の策定を行い、計画的な修繕を実施する。
合葬式墓地調査・計画事業 200 万円
少子高齢化や核家族化による墓地の承継に関する問題が顕在化してきたことを受け、合葬式墓地の整備に係る調査・検討を行う。
消防団機械器具置場整備事業 3550 万円
磯原町の第 5 分団 1 部（大塚）・2 部（上相田）・3 部（木皿）の統合に伴い、詰所を新築する。
国土強靱化地域計画策定事業 610 万円 5 千円
大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組として計画的に実施し、強靱な地域づくりを推進するための計画を策定する。
茜平総合交流施設改修事業 1200 万円
施設の一部リニューアルに向けた設計を行う。
衆議院議員選挙事務事業 3359 万 9 千円
解散又は任期満了に伴う衆議院議員選挙を執行する。
茨城県知事選挙事務事業 2825 万 7 千円
任期満了に伴う茨城県知事選挙を執行する。

請願の審査結果

不採択となったもの

請願 1 耐えに耐えて訴えた、議会事務局員について調査の結果「虚偽の公用文書等の作成、使用」及び「調査請求書の署名簿を手続き無視で渡したこと」について不適切な対応を確認し、十分に注意し再発防止を指示したが、他は、「議長の指揮命令下での業務の過程での事象で、判断する立場にない」が市当局の回答で、判断を議会に委ねているが、「一度使った」とえ「取下げ」との理由でも、署名簿は絶対に返してはいけない誤った手法で、言掛りをつけ、市民や議会をダマし市民の権利を奪い、名誉を傷つけた「却下」は、議長の重大な責任問題で、早急に審査会を設け、市民の権利の回復を強く求める件、条例では、市民に立証責任はなく、定めているのは、第4条2項で「事情聴取や資料の提出を求め」判断するのは審査会であり、第2条1項と第3条2項の対象議員の説明責任（後記）で、理不尽な理由や手法で条例までも廃止した件、地方自治法第117条の除斥に反する対応の件、広報誌「市議会だより」の理不尽で身勝手な記事で、市民の名誉を傷つけた件、について、議運の8人は、条例の改定作業で審査会の会議録を読まれ、事実の隠蔽を指示する審査委員と、説明責任を果たさぬ議員や市民の指摘で、議長命令の署名簿を返せの越権行為に気付き、市民の指摘の正しさが確認されたと判断して、請願12を除く、請願5～15他を添付して、上記4点と提出済みの請願や未対応の令和2年6月1日付の、公正・公平な対応を求め、否定するのであれば、先例・前例のある市民との話し合いを求める請願

北茨城市磯原町木皿 991 代表 柴田克彦 外9名
紹介議員 和田喜武

全員協議会 2月8日、2月24日開催

2月8日は事務局から請願1件の報告、執行部からは、「教育委員会の委員の任命について」など議案の説明の他、「華川浄水場更新工事の進捗状況」などの報告がありました。

2月24日は事務局から、「北茨城市議会議員政治倫理条例」、執行部から、「令和2年度北茨城市一般会計補正予算」など追加議案の説明がありました。

討論

2月24日、鈴木康子議員は、議案第20号「令和3年度北茨城市一般会計予算」について反対討論しました。

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ

北茨城市議会では、令和2年度の委員会先進地視察費や政務活動費補助金など約370万円を、市の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の財源に充てるよう執行部に申し入れました。

表紙の解説 令和3年第1回臨時会が4月6日に開催され、新体制がスタートしました。恒例の写真撮影では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本番の直前までマスクをして撮影に臨みました。

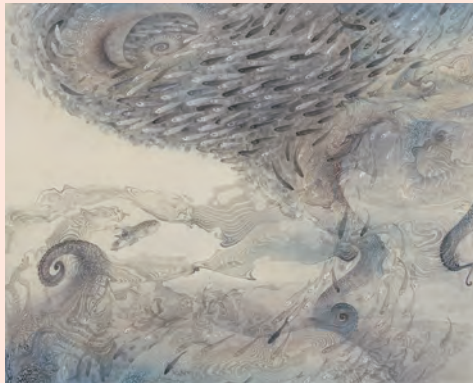


再開
記念展

日本美術院五浦移転115周年
「現代院展のあゆみ 天心記念茨城賞受賞作品を中心に」から
木下千春「渦巻く」 4/24日～6/6日 休館：月曜日

茨城県は、将来有望な日本画家の創作活動を奨励するため、平成7年（1995）より岡倉天心ゆかりの院展（日本美術院）に天心記念茨城賞を設けました。その25回目の受賞作品が今回ご紹介する《渦巻く》です。

「イワシの大群が渦巻くその中心に、もがき格闘するタコがいるという光景を、混沌とした現代社会になぞらえて表現したものです。この状況を傍観しているもう一人の主人公がフグ（画面左）です。」と作者、木下千春（1972年～）は語っています。



木下 千春「渦巻く」
2019年 第25回天心記念茨城賞 茨城県蔵

アクアワールド茨城県大洗水族館で、イワシの群れ泳ぐ姿に感動したことから、想を得て作品に仕上げたという茨城にゆかりを持つ作品でもあります。

木下千春は、東京藝術大学大学院で保存修復を学んだ経験から、近年、古美術研究に基づく実験的な作品を発表して高い評価を得ています。平安時代の墨流し技法や、紙の風合いを活かした余白の効果など、伝統技法を用いながらも、現代的感覚に満ちた作品に仕上げているところに、本作品の魅力があるといつて良いでしょう。

茨城県天心記念五浦美術館 主任学芸員 松尾 敦子

令和3年第2回定例会日程（予定）

令和3年第2回定例会は、6月1日から6月15日までの15日間の予定です。

- 6月1日（火）本会議（議案説明など）
- 6月7日（月）本会議（一般質問）
- 6月8日（火）本会議（一般質問）
- 6月9日（水）産業建設委員会（議案審査）
- 6月10日（木）文教厚生委員会（議案審査）
- 6月11日（金）総務委員会（議案審査）
- 6月15日（火）本会議（採決など）

●議会だより編集委員会委員●

委員長	滝 広嗣
編集長	上神谷 英典
副編集長	和田 喜武
委員	鈴木 康子
委員	鈴木 卓實
委員	滝 文裕
委員	沓 澤和彦

退任された議員の皆様、
永い間ご苦勞様でした。



鈴木 弥太郎氏



立原 真人氏

4年に一度の市議会議員選挙を終えて、4月6日に最初の臨時議会が開かれました。表紙の写真の19名の議員の表情からは、市民の皆様の期待に応えようとする決意が感じられます。私も心新たにいたしました。議会だより編集委員会が新体制となりました。委員長として、市民の皆様から親しまれる議会だよりを発行していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。（滝広嗣 記）

編集後記

